

センター通信

2025年 1月号(502号)

守山市地域総合センター

守山市矢島町 3091 番地

電話・有線 585-4822

FAX 585-5254

2025年になりました！
本年もよろしくお願ひします



『誰かのことじゃない』への思い

守山市人権擁護委員 代表 清水佐代子さん

地域総合センター通信が今号は502号とうかがいました。月1号ペースの発行とすれば40年余り、編集にかかわってくださった担当の皆様にご心より敬意を表します。そういえばかつて原稿依頼を受け、30代のころに女性だからとか、よそ者だからとか言われたことの嘆きを書いたことがあったなと思い出しました。



さて、表題の『誰かのことじゃない』は人権啓発のキャッチコピーです。よく考えられたキャッチコピーだと思っていますが、ことあるごとにこのことばは私の頭をよぎります。先日こんなことがありました。ある会議の中でまさしく人権侵害と思われる発言がありました。しかし、その時誰からも「その発言は、おかしい。」という指摘もなく、私も何も言えないまま会は終了しました。すぐ代表の方には「あの発言は、人権侵害ですよ。」と言わせてもらったものの、その夜は腹立たしい思いと、怒りがこみ上げました。その怒りは会の中で指摘できなかった自分自身へであり、同席していた人たちはどう思っておられたのだろう、憤っているのは私だけなのだろうかと思わず

にはいられません。翌朝、主催担当者にも思いを伝えました。言われた人の気持ちも考えずについ出たことばかもしれません。立場が変わって自分の人格が傷つけられたなら、どんなに悲しい思いをするのかを考えたいものです。だれでもいつ傷つけたり、傷つけられたりという当事者になるかもしれない。『誰かのことじゃない』のです。日常生活の中で、自分のこととして、不適切なことばや人権侵害に敏感になることではないでしょうか。それが人権ということだと思っています。

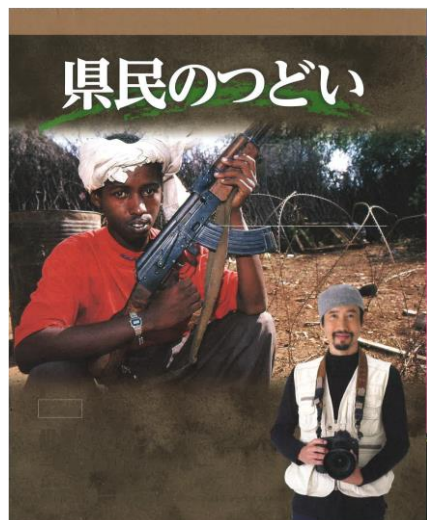
私が、同和・人権を意識して仕事をし、50年余りの年月が流れました。教育や啓発により、冒頭の女性だからとかよそ者だからと言われることもなくなりました。ただ残念ながら、今なお形を変え、人権侵害や差別問題があることは事実です。これからも、『誰かのことじゃない』を心にとめながら日々過ごしていきます。

【クイズその8】クイズその7の答えは、「丹後の伊根」です。伊根の舟屋で有名です。伊根湾から舟屋群を観る観光船も運行されています。船上からカモメに餌やりもできますよ。正解者は、宇田基範さんでした。おめでとうございます。今回のクイズは、右の写真です。日本の建設技術は世界に誇れるものです。その1つ、ある海峡に架けられた巨大なつり橋。橋の名前（国内）がわかった方は、地域総合センター古川まで。



「人権尊重と部落解放をめざす県民のつどい」

12月8日(日)滋賀県立文化産業交流会館



2024年「人権尊重と部落解放をめざす県民のつどい」が、12月8日(日)に米原市にある滋賀県立文化産業交流会館で開催されました。昨年と同様に、今年も文化産業交流会館の大ホールの階段席もフロアー席も滋賀県各地から参集され、ほぼ満席でした。

オープニングとして、京丹波にお住いの紙芝居師の小川佳訓さんがお話をされました。小川さんは、筋ジストロフィーという難病と闘いながら、紙芝居での表現を練習し、自分だけの表現方法を磨いておられます。主人公のかずこさんが60歳から識字学級に通われた実話を描かれた『かずこがー子へ』の紙芝居を上演されました。以前は「車椅子の紙芝居師」、「障がい者の紙芝居」と呼ばれていたのが、最近では「あの紙芝居が観たい」、「子ども達に見せたい」と紙芝居を評価されて声をかけていただいているのが嬉しいとのこと

でした。

意見発表として甲南中学校3年生の粕淵陽翔さんが、昨年の中学生人権作文コンテスト滋賀大会で「滋賀県人権擁護委員連合会会長賞」を受賞し、全国大会でも人権擁護局局長賞を受賞した『あなたにとっての普通とは』の作文をステージで朗読されました。「自分は誰かのものさしで人を判断していないか?」「自分にとっての普通とは何だろう?」を問いつける作文でした。

午前中の最後のプログラムでは、ウクライナから避難されて3年になるイリーナさんとカテリーナさんが、避難生活の現状と故郷を知ってもらおうとウクライナ料理のキッチンカーをされている取り組みを話されました。その後、滋賀県国際協会の光田展子さんから支援の取り組みや避難民のみなさんの状況を振りかえり、見えてきたこと・感じたことを話されました。

午後は、戦場カメラマンとしてテレビでもおなじみのフォトジャーナリストの渡部洋一さんによる記念講演「世界からのメッセージ～希望ある明日のために」でした。兵士が闘う戦場からでなく、戦争によって犠牲になる子ども達や病院など、戦争終結後も戦いの続く市民の生活を伝えていただきました。写真や映像を交えながら、戦争の悲劇と平和についてゆっくりと分かりやすく伝えていただきました。



「食べることの喜びを感じられる子に」

子育て講座第4講座



11月19日(火)に開催した子育て講座第4講座は、地域活動栄養士の長岡由里子さんにお越しいただき「食べることの喜びを感じられる子に」をテーマにご講演いただきました。「食育」は「食べることを教育する」ではなく「食を育む」ことであり、大切なのは豊かな食事経験を積み重ね「食の自立」ができることとお話いただきました。栄養を考えて「何を食べるか?」も大切だけれど、家族が食卓を囲み、「おいしいね!」と笑顔で言える食事の大切さを教えていただきました。心と身体を育む「共食」を大事にしていきたいと思います。

第75回全国人権・同和教育研究大会参加報告

報告者：守山市地域総合センター 中嶋 謙夫

開催日：2024年11月30日(土)～12月1日(日)

開催地：熊本県、福岡県、鹿児島県

大会テーマ：「差別の現実から深く学び、生活を高め、未来を保障する教育を確立しよう」

～部落問題を解決し、人権文化の創造を図るために、

同和教育の充実と発展をとおして人権教育・人権啓発を構築していこう～



全国各地で取り組まれている人権・同和教育の実践を交流し、学び合う研究大会が九州の地で開催された。今回はじめて参加したが、多くの気づきや学びがあり、そして熱意を感じられる2日間だった。

参加した分科会で、発表者の思いや参加者の意見に触れ、中学校教員として勤務していた頃の人権教育に対する甘さ、教員である前に人として人権に向き合うことができていなかった甘さを痛感させられた。学校現場で手を抜いていたつもりは決していないが、自分自身の取り組みや生徒との関わりを振り返ると、目指すべき方向とはかけ離れていたことが多々ある。もっと早くこの大会に参加して学んでいれば、あの時もっと違った方法があったという

後悔の念に駆られた。

学校現場に戻ったら「誰も排除されず、居場所やつながりを持つことができ、一人ひとりの存在や人権が守られ、誰もが安心して過ごせる学級や学校づくり」を目指して再スタートしたいと思う。自分自身にできることを問い続け、行動できる自分でありたい。

人権講座第1 1 講座

- ◆「手話と歌で笑顔になろう」
- ◆講師： 手話シンガーソングライター yokko さん
- ◆日時： 2025年1月18日(土) 午後2時～午後3時30分
- ◆場所： 河西会館 集会室 (河西学区人権学習会共催)

2025年滋賀国スポ障スポのイメージソングの作詞作曲者でもある yokko さんに来ていただき「人権ライブ」をしていただきます。誰もが笑顔になれる音楽を、手話や歌で語っていただきます。

事前申込・参加費は不要です。

人権講座オンライン (YouTube 動画配信)

- ◆「言葉の力で『三方よし』やってみようペップトーク」
日本ペップトーク普及協会認定講師 安岡 寛さん
- ◆配信場所：守山市ホームページ⇒観光・イベント・学び⇒人権⇒人権教育・啓発
⇒守山市地域総合センターでの取り組み⇒「人権講座」のご案内です。
*人権講座第1 講座で講演いただいた安岡さんに、ペップトークについて30分の動画で再講演いただいた動画です。個人でもグループでも、ご活用ください。
*You Tube で直接検索いただいても視聴できます。(12/15 現在視聴数400回以上)

気づけば、センター通信も500号を超えていました。今は月2000枚を印刷し紙媒体で配布しています。また守山市ホームページ上にも掲載しています。読んでいただいての感想やご意見、クイズの答えなど、遠慮なく地域総合センター通信担当の古川までお寄せください。

1月行事（地域総合センター・児童センター）

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	水	年末年始休館日	16	木	幼児クラブ（いちご）・自由遊びの日 PM
2	木	年末年始休館日	17	金	幼児クラブ（もも）・自由遊びの日 PM 小学生自主活動学級（まとめ）
3	金	年末年始休館日	18	土	自由遊びの日・人権講座第 11 講座
4	土		19	日	
5	日		20	月	なかよしひろば（りす）
6	月	自由遊びの日	21	火	自由遊びの日
7	火	自由遊びの日	22	水	おやこひろば AM・自由遊びの日 PM
8	水	おやこひろば AM・自由遊びの日 PM	23	木	幼児クラブ（いちご）・自由遊びの日 PM
9	木	幼児クラブ（いちご）・自由遊びの日 PM	24	金	幼児クラブ（もも）・自由遊びの日 PM
10	土	幼児クラブ（もも）・自由遊びの日 PM	25	土	自由遊びの日 AM・きっずワールド PM
11	日	自由遊びの日	26	日	
12	日		27	月	なかよしひろば（うさぎ）・自由遊び PM
13	月	成人の日	28	火	親子ふれあい教室 AM
14	火	なかよしひろば（うさぎ） 自由遊びの日 PM	29	水	おやこひろば AM・自由遊びの日 PM
15	水	放課後クラブ（仲間づくり）	30	木	幼児クラブ（いちご） 自由遊びの日 PM
*	*	* * *	31	金	幼児クラブ（もも） 小学生自主活動学級（閉講式）

フотスケッチ

なかよしひろば「X'mas 製作」11/18・25



なかよしひろば「X'mas 会」12/2・9



幼児クラブ「X'mas 製作」12/5・6



幼児クラブ「X'mas 会」12/12・13

